

# ハイライトよねやま 54

(財)ロータリー米山記念奨学会

2004年8月12日発行

## 1. 寄付金速報 ~2004-05 年度 厳しいスタート

2004-05 年度が始まりました。7月の寄付金は約2億8百万円で、前年度に比べて6.7%減、約1千5百万円の減少となりました。普通寄付金が2.9%減、特別寄付金が19.1%減と、かなり厳しいスタートです。今年度は15億1千万円の予算目標を立てています。2005年4月から奨学生数は800人に縮減、奨学金額は7%の減額が決定しました。今後、少しでも支援の輪が広がるよう、引き続き米山奨学金にご協力ください。よろしくお願い申し上げます。

## 2. 2005 学年度の指定校 371 校が決定 ~ホームページで公開中

いよいよ2005学年度の指定校が、各地区の選考委員会によって決定されました。2005学年度は奨学生の採用数が減少することもあり、指定校は昨年より30校少ない371校となりました。米山奨学金(学部・修士・博士課程)の募集要項については、奨学金額の減額(学部課程は12万円 10万円、修士・博士課程は15万円 14万円)、小論文テーマの変更などの改定があります。ロータリー米山記念奨学会のホームページにおいて、指定校および募集要項を掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。

ロータリー米山記念奨学会ホームページ <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

## 3. 地区米山奨学委員長からの便り 《パート1》

~米山奨学生による中国伝統楽器・二胡のミニコンサート卓話が大人気~

(第2630地区【岐阜県・三重県】)

二胡という楽器をご存知でしょうか。最近、日本でも人気急上昇中の中国伝統楽器です。第2630地区の藤田委員長が、米山奨学生による二胡ミニコンサートについて投稿してくださいました。

米山奨学生の<sup>リョウ テンニン</sup>梁 天任君【中国出身/世話クラブ:伊勢南RC】は、三重大学教育学部修士課程に在籍し、中国伝統音楽の研究をしています。そこで2630地区米山奨学委員会では「梁天任・二胡ミニコンサート卓話」を企画しました。7月28日夕方、不破の関RC主催の二胡コンサートを垂井文化会館(岐阜県垂井町)で開催しました。ロータリアンだけではなく、一般の人も含めた約80名の聴衆は、梁 天任君が演奏する二胡のやさしい音色に酔いしれました。すばらしい1時間でした。この企画は大変な人気で、申し込みが殺到しています。

「ロータリーの皆さまに、中国伝統楽器である二胡の良さを知っていただく機会ができて、僕も大変うれしいです。がんばって演奏します」と梁君は語っています。二胡を肩にかけて、彼の卓話行脚が当分続きます。



二胡について語る梁 天任さん

#### 4. 地区米山奨学委員長からの便り 〈パート2〉

～開業 50 周年を記念して、特別寄付～ (第 2730 地区【宮崎県・鹿児島県】)

第 2730 地区の函師委員長から、「医院の開院 50 周年を記念して」と、特別寄付を頂きました。函師委員長は、今回の寄付について、次のようなメッセージを寄せてくださいました。

2730 地区では毎年 7～8 クラブの創立記念祝賀会が開催されています。私は 2002 年度より、クラブ創立記念事業の一環として米山奨学会に対する特別寄付を強くお願いしていましたところ、昨年度は、ほとんどのクラブから創立経過年数に応じた寄付を頂きました。

今年、私は開院 50 周年を迎えました。日本のロータリアンとして改めて米山奨学事業の意義を再認識するとともに、過ぎた 50 年を振り返り、お世話になった多くの方々への感謝の意を込めて、特別寄付をさせていただきました。

ロータリアン自身の経営される会社や事業についても、クラブ創立記念寄付と同じ趣旨での特別寄付は如何なものでしょうか。

私は今年度も寄付増進の一助として、これを推進して参りたいと思っています。

#### 5. 米山学友の活躍 ～アーカンソー大学ロースクール教授 ロバート・B・レフラーさん～



アメリカ合衆国出身の米山学友、ロバート・B・レフラーさん【1973-74 / 東京大学大学院 / 東京神田 RC】は、アーカンソー大学ロースクールの教授で、「医療と法」の日米比較研究の第一人者です。

『ロータリーの友』2004 年 2 月号のよねやまだよりにおいて、「世界に飛躍する米山学友」の一人として紹介したこのレフラーさんが、東京大学との夏期共同研究のために来日。7 月末にロータリー米山記念奨学会事務局を訪れてくれました。30 年前の米山奨学生時代に思いを馳せ、ロータリアンとの交流の思い出話を流暢な日本語で語る姿が印象的でした。

ハーバード大学在学中に、故ライシャワー博士の授業を聴講して、日本に興味を抱いたのが留学のきっかけだったといいます。2002 年には勁草書房から「日本の医療と法 - インフォームドコンセント・ルネッサンス」を出版。日本の医療界の変遷を 10 年にわたって丹念に追いかけたこの本は、「医療関係の過去の事例、裁判の判例、また関連する法律等もとてもよく調べてあり、すばらしい」と、Amazon (オンライン書店) の読者レビューでも高く評価されています。

(財)ロータリー米山記念奨学会 編集担当：<sup>みね</sup>峯・<sup>のぶ</sup>野津・<sup>おおば</sup>大庭  
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館ビル 8 階  
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281  
E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/